

# 創業1952年の理化学機器メーカー 基礎研究、実験開発の現場を支える ものづくり日本の、縁の下の力持ち

新東科学

新東科学（千代田区神田東紺屋町、  
野村篤史社長、03・3252・  
2791、<http://www.heidon.co.jp>）は、

1952年に創業した理化学機器、試験機のメーカーで、今年業歴67年を数える。製品は大きく分けて2つのカテゴリに分かれており、実験室用の攪拌機（スリーワンモータ）、摩擦摩耗試験機

（トライボギア）を製造、販売している。どちらも研究開発、基礎研究の分野で用いられる製品なので、日常生活の中で人目に触れることはほばないが、縁の下の力持ちとして、新製品、新素材の開発はもとより、安全、安心を保証するためのツールとして活躍している。



摩擦摩耗試験機（トライボギア）



ポータブル摩擦計 3Dミューズ

実験、研究といった特殊な環境下で使われるスリーワンモータは、安全性、耐久性、安定性に特にこだわって設計、製造されている。また、トライボギアに関しても、製品の信頼性はもちろん、永年培った同社の技術、ノウハウを活かし、トライボロジー（摩擦学）の世界で定評がある。

創業時から千代田区神田東紺屋町で事業を続けるとともに、中央区日本橋小舟町に構えるショールームでは、実際に同社製品に触れ、試用していただくことができ。さらに、設計から製造、出荷まですべて自社で行っているので、特注やカスタマイズについてもきめ細かく、かつ迅速な対応が可能である。近年では、製品の販売だけでなく、受託試験や機器のレンタルも承り、攪拌や摩擦摩耗に関する情報提供やコンサルティングといった製造業の枠を越えたサービスの展開している。

今後も、「ユーザーに満足をお届けする」という同社の経営理念を基軸に、新製品の開発、充実したサービスの提供を推進していく。



国内シェアNo.1を誇る  
攪拌機（スリーワンモータ）